

## 公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援Labo ランプ		
○保護者評価実施期間	2026年1月19日		～ 2026年2月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	2026年1月19日		～ 2026年2月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりに合わせた、専門性の高い適切な支援	・日々の観察を基に、仮説を立て、実践、振り返りを行い、支援内容を調整している。 ・個々人に応じた、専門支援の実施を行っている。	・今後も定期的な話し合いの機会を確保していく。 ・専門支援の継続的な実施と拡大
2	屋内外共に十分な活動場所のスペースが確保されている	・安全に遊びや活動ができるよう、定期的な清掃や片付けの実施を行っている。	・掃除、片付けの継続・玩具等の拡充や整備
3	保護者に対する毎回のフィードバックや適宜の助言	・相談しやすい雰囲気づくり ・保護者に対する職員側からの声掛けや様子の伝達 ・その日の様子や発言、印象的だった出来事等を伝	・保護者のニーズや子どもの発達段階の理解を深めていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子供達との関わりの機会	・明確な地域との交流や活動等の機会を企画、実施することができなかった。	・更なる地域資源の拡充や明確な交流の機会を設けられるよう検討を進めていく。
2	ペアレントトレーニングや研修等の情報提供	・定期的なプログラムとしての実施ができていないため、取り組み内容が伝わりにくかった状況があったと思われる。	・ペアレントトレーニングなど支援内容を明確化し、保護者に共有する機会を充実させていく。
3	父母会の活動やきょうだいへの支援	・実施の機会の確保ができなかった。	まずは小規模的な開催に向けた、企画や立案を進めていく。

公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
----	-------------------

事業所名	発達支援Labo ランプ
------	--------------

公表日 2026年2月25日

利用児童数 6名                      回収数 6名

		チェック項目			2026/2/16	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5			1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	1				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	1	1	2		
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4			2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなどきょうだいへの支援がされていますか。		1	2	3		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	1				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1		1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1		2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5			1		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	5	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	6					

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		発達支援Labo ランプ		公表日		2026年2月25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		・定員管理を徹底するとともに、時間帯や部屋を分けた運営を行っております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・定員管理を徹底し、法令に基づいた職員配置を行っております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・入口付近は、段差解消等のバリアフリー化を実施しております。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・職員が連携して、室内外の環境整備および美化の徹底を図っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・常時使用可能な、個別スペースを2室確保しております。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・定期的なミーティングを通して、利用者情報の共有を図っております。	・できている部分もあるが、新人職員の振り返り等、もう少し手厚いと良いと感じた。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・今回を含め、年に一度実施しております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・ミーティング等を通じた情報共有や、共有システムを活用した資料管理を行っております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・第三者による外部評価は現時点では実施しておりませんが、必要に応じて実施してまいります。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・定期的に月2回以上の外部研修の機会を設けております。		
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・ホームページやSNSで公表をし、事業所内の入り口付近への掲示を行っております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		・計画作成にあたり、事前にアセスメントを実施しております。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・個別支援計画会議を実施し、職員からの意見も踏まえた計画作成を行っております。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・個別支援計画会議の中で、情報共有の時間を設けております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・フォーマルおよびインフォーマルを組み合わせたアセスメントを実施しております。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・各項目を踏まえた計画を策定しております。		

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・職員間で連携し、情報共有を行いながら作成しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・季節行事等を取り入れた活動を実施しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ て放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われている か。	6		・保護者と連携を図りながら、必要に応じて個別支援の実施 を行っております。	・専門的支援。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支 援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を 行っているか。	6		・職員間で連携し、チーム体制による支援を展開しております。 ・	・支援内容について子どもが来所する前に職員全体で、共有 できると良いと感じた。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた 支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・迅速な情報共有が図れるよう、時間を確保するなどの工夫 を行っております。	・翌日の朝礼の際に行われている。 ・その日ではなく、次の日の朝に振り返りを行い共有してい る。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改 善につなげているか。	6		・当日中に、必ず記録を作成しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見 直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・保護者との面談を通して、継続的なモニタリングを実施し ております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複 数組み合わせる支援を行っているか。	6		・今後は地域交流の機会の充実に向け、職員間で検討を進め ております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自 己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		・方針に明記している「考える力(思考力)」を重視した支援 を心掛けております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会 議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・保護者の同意のもと、園や学校等への訪問を積極的に行っ ております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保 育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えている か。	6		・保護者からの依頼に基づき、事業所での様子を書面にて共 有、報告等を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下 校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っているか。	6		・保護者の協力のもと、週間計画および時間割表の提出を受 けております。	・分からない。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発 達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	・今年度は該当する機会はありませんでしたが、各関係機関 との連携に努めております。	・今年度の実施はなし。 ・まだ、学校を卒業する利用児の対象がない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事 業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供す る等しているか。	2	4	・今年度は該当する機会はありませんでしたが、各関係機関 との連携に努めております。	・今年度の実施はなし。 ・まだ、学校を卒業する利用児の対象がない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じて スーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	・該当する機会があった場合には、前向きに参加を検討して おります。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活 動する機会があるか。	1	5	・保護者の要望等を踏まえ、該当する機会があった場合に は、前向きに参加を検討しております。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4		・定期的な参加を行っており、今後も積極的な参加を予定し ております。	・分からない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状 況や課題について共通理解を持っているか。	6		・迎え時の伝達とともに、アプリを用いた共有を実施してい ります。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プ ログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる 研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・今年度は参観日イベントを行っております。今後はペア レントトレーニングや保護者が参加できる研修機会の充実を 検討してまいります。		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか。	6		・契約時に重要事項等に基づいて説明を実施しております。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・インテークやモニタリングの機会に、保護者や本人の意向把握に努めています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		・実際の個別支援計画を提示し、各項目の内容について説明、確認をしたのち同意をいただいで交付を行っております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・送迎時や別途時間を設けて説明を行うとともに、個室を用意するなど環境面の配慮を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	5	・今年度は実施に至りませんでした。今後は開催に向けた企画を進めてまいります。	・入職したばかりで、活動があるのかわからない。 ・分らない。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・対応マニュアルを作成し、適切な対応が取れる体制を整えております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		・ホームページおよびSNSを活用し、情報発信を実施しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報等については、施設管理された場所に保管しております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・視覚支援ツールとして絵カードを活用するとともに、保護者との連携において事前確認等を徹底しております。	
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	・今年度は地域住民を招いた行事等の実施はありませんでしたが、地域資源の活用を積極的に行い、地域に根ざした事業所運営に努めています。	・招待はないが、こちらから地域住民の方とお会いした時に挨拶をしている。 ・分らない。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・各種マニュアルを作成し、訓練の実施に加えて、当日の保護者向けの記録作成や、玄関前への実施状況の掲示を行っております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・各種災害を想定した防災訓練を毎月実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		・健康調査票を活用し、利用者の健康状況の把握を行っております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・必要に応じて、医師による指示書の提出を求めています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・計画の策定および研修・訓練を定期的に実施しております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・実施した際には、保護者が確認できる場所に掲示し、周知を図っております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・発生事案について職員間で共有し、再発防止に向けた改善策をの検討を行っております。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待防止への意識を高く持てるよう、研修や振り返りの機会を設けております。		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		・契約時に、身体拘束に関する説明と同意書の作成を実施しております。		